

# 記載例

(様式第1号)

## 令和7年度 アートプロジェクト支援事業助成金 事業計画書

### 1 申請者

団体名	特定非営利活動法人〇〇〇 〇〇〇実行委員会 等	団体の正式名称を省略せずに記入してください
所在地	〒〇〇〇-〇〇〇 福井県〇〇市〇〇 〇〇-〇〇	
代表者	役 職：理事長 氏 名：〇〇 〇〇	
担当者連絡先	住 所： 氏 名： 電 話： メー ル：	

### 2 事業名

〇〇〇プロジェクト	事業名を記入してください
-----------	--------------

### 3 事業区分 ※募集要項を参照の上、いずれか一つを選んでください。

事業区分		申請
特定プロジェクト支援	① チャレンジ枠	
	② インクルーシブ枠	
	③ 次世代育成枠	
	④ 担い手育成枠	
プロジェクト支援		
地域の魅力向上支援	① 活動基盤強化枠	○
	② 活動活性化枠	

該当する区分をひとつ選び、○を記入してください

### 4 事業費・助成希望額 ※千円未満切り捨て

事業費	1,760千円
助成希望額	500千円

収支予算書の助成希望額Bを記入してください

### 5 文化芸術分野と協働する分野

(1) 事業の文化芸術分野（複数選択可）

<input type="checkbox"/>	音楽	<input type="checkbox"/>	美術
--------------------------	----	--------------------------	----

<input type="checkbox"/>	演劇	<input type="checkbox"/>	文学
<input type="checkbox"/>	舞踊	<input type="checkbox"/>	写真
<input type="checkbox"/>	映画	<input type="checkbox"/>	伝統芸能
<input type="checkbox"/>	落語	<input type="checkbox"/>	華道
<input type="checkbox"/>	茶道	<input type="checkbox"/>	書道
<input type="checkbox"/>	文化財	<input type="checkbox"/>	その他 ( )

該当する分野に○を付けてください

(2) 事業で協働する分野 (複数選択可)

<input type="checkbox"/>	観 光	<input type="checkbox"/>	地域振興・まちづくり
<input type="checkbox"/>	産業・ものづくり	<input type="checkbox"/>	国際交流
<input type="checkbox"/>	医療・福祉	<input type="checkbox"/>	教育・子育て
<input type="checkbox"/>	環 境	<input type="checkbox"/>	防 災
<input type="checkbox"/>	スポーツ	<input type="checkbox"/>	農 業
<input type="checkbox"/>	その他 ( )		

該当する分野に○を付けて  
ください

6 事業内容

(1) 事業期間

事業着手予定日：令和7年 5月 1日

事業完了予定日：令和7年12月20日

※事業着手は支給決定日(内示日)以降となります。

※令和8年2月末までに全ての支払いを終えて、実績報告が必要となります。

(2) 事業の概要 (200字以内で記載してください)

①概要 (事業概要、事業コンセプトを2～3行で簡潔に記載してください)

〇〇地域に国内外からアーティストを2名招聘し、一定期間滞在していただき、地域の〇〇文化や△△などに触れるとともに地域住民と交流しながら、アート作品の制作活動を行うアーティスト・イン・レジデンスを実施。

②事業目的 (事業の背景、解決したい地域課題、この事業で達成したいこと)

〇〇地域は歴史的な建造物が多くあるが、十分に活用されていない。また、地域の多くで過疎高齢化が進んでいることが課題である。

アーティストとの交流により地元の方に地域の魅力を再認識していただくとともに、アーティストが地域に滞在して制作の様子や成果を県内外に発信することで、より多くの方に〇〇地域の歴史的な文化資源に興味・関心を持ってもらい、観光客の増加や移住の促進につなげたい。

③地域の魅力向上のための取り組み

滞在するアーティストには、〇〇地域の〇〇や△△の文化資源をテーマにアート作品を制作してもらうとともに、制作の様子を一般向けに公開する。また、地域でアート作品制作のボランティアを募集して一緒に制作活動を行うとともに、〇〇〇で制作した作品の展示会を実施して、県内外から多くの方に参加してもらうことで、〇〇地域の魅力を広く発信する。

④地域住民や団体、企業などと協働するため、どんな仕組みや工夫を行うか

アーティストの作品制作にあたり、地域でボランティアを募集して、作品制作に関わってもらうとともに、地域の〇〇公民館で、アーティストと地域の子ども達が交流するワークショップを開催する。

また、地域の〇〇企業の協力を得て、展示会場と〇〇駅を結ぶシャトルバスを運行するとともに、展示期間中、〇〇駅に無料のレンタサイクルを運営して多くの方に来場いただける工夫を行う。

⑤事業運営の担い手の確保・育成のための取り組み

昨年度、アーティストの作品制作ボランティアに協力いただいた地域の方2名に、今年度から新たにチラシ制作やアーティストとの調整業務などの事業運営に携わっていただく。また、滞在するアーティストの作品制作ボランティアについて、これまで経験のない方を5名以上集めて、アーティストとの交流を行っていただき、当事業の魅力を地域に広めて、担い手確保につなげる。

※「特定プロジェクト支援－①チャレンジ枠」のみ記入してください。

⑥他分野、他団体との協働・連携により期待される新たな価値や効果

※「プロジェクト支援」のみ記入してください。

⑦新たな地域の文化創造のための取り組み

※「地域の魅力向上支援－②活動活性化枠」のみ記入してください。

⑧既存事業に加えて新たにに取り組む地域振興のための取り組み

### (3) 事業の詳細

#### ①事業内容

##### (1) 国内外のアーティストを招聘して滞在制作の実施

国内外のアーティストを2名公募し、〇〇地域に3か月間滞在していただき、地域文化に触れ、地域住民と交流を行いながら作品制作を行う。アーティストには、〇〇地域の〇〇や△△をテーマにした作品を制作していただく。

アーティストの制作物は、彫刻や絵画などを想定しており、作品制作にあたっては、地域でボランティア募集して、制作の補助を行う。

##### (2) 子供向けワークショップの開催

〇〇地域の小学生を対象にしたワークショップを開催して、滞在アーティストのサポートのもと〇〇〇を制作するとともに、アーティストと交流する。

日時：8月18日、25日 場所：〇〇公民館

##### (3) 展示会の実施（11月14日～12月5日）

〇〇地域に滞在して制作した作品の展示会を〇〇で実施。ホームページや新聞広報などを行い、広く県内外の方に観覧いただく。

展示期間中には、ギャラリートークを開催し、アーティストと参加者が交流する機会を作り、作品の制作過程や意図などを説明するとともに、地元企業の協力を得て、展示会場と〇〇駅を結ぶシャトルバスを運行するとともに、展示期間中、〇〇駅に無料のレンタサイクルを運営する。

##### 【ギャラリートーク】

日時：12月5日 場所：〇〇〇

#### ②実施会場

制作場所 : 〇〇〇

ワークショップ : 〇〇公民館

展示会 : 〇〇〇

③対象者（誰を対象に事業を実施するか）	
制作ボランティア：	〇〇地域の住民
ワークショップ：	〇〇地域の小学生
展示会：	〇〇地域の住民、県内外の観覧者
⑤昨年度の実績（昨年度も実施している場合、日時や参加人数等の実績を記入）	
招聘アーティスト：	国内2名
滞在期間：	令和6年10月～12月
展示会：	令和6年12月7日～12月17日
参加者数：	800名
その他：	地域でのワークショップ、交流会、ギャラリートークを開催

## 7 事業スケジュール（本番までの準備予定なども記載ください）

年月日	実施内容
令和7年5月上旬	ホームページ制作
5月10日	アーティスト公募開始
7月上旬	アーティスト選定・ボランティア募集開始
7月下旬	ボランティア向け説明会実施
8月～	アーティスト滞在制作開始、制作の様子公開
8月18日	子ども向けワークショップ開催
8月25日	子ども向けワークショップ開催
8月31日	〇〇地域の〇〇祭りでアーティストとの交流会を実施
9月上旬	地元企業へ展示期間中の協力要請
11月上旬	展示会の新聞広報
11月14日～ 12月5日	〇〇〇で展示会
12月5日	〇〇〇でギャラリートーク

## 8 成果目標

（1）事業により達成したい目標、目標値を設定してください。

達成したい目標	目標値	目標の説明
1. 参加者数 （うち県外の参加者）	1,000人 （100人）	昨年度を上回る参加者を集める ・ワークショップ 100人 ・展示会観覧者数 900人

2. 実施者数（活動者数） 主催者側の数を記入してください	30人	・主催団体 10人 ・ボランティア 20名
3. その他 〔海外アーティストの招聘〕	1人	国内外から2名のアーティストを募集するが、うち1人は海外、1人は国内のアーティストとしたい。
3. その他 〔地域住民同士の交流機会の増加〕	アーティストや住民の交流創出	アート作品の制作場所を中心にアーティストや地域住民が交流し、地域の魅力を再認識していただく。

その他の目標があれば記入してください

(2) 目標達成の検証方法、把握方法を記載してください。(200字以内)

1. 参加者 ボランティアやワークショップは事前申し込み制として、参加者名簿で把握。成果発表会は受付担当者が参加人数を確認。
2. 実施者数 公益財団法人〇〇〇（主催者）の運営メンバー10名ほか、当事業にボランティアとして協力いただく地域の方20名の計30名とする。
3. その他 〇〇〇を通して、海外からもアーティストを1名招聘する。 地域住民を対象としたアンケート調査を実施。運営メンバーが定期的に現地へ出向き交流の様子を確認。

## 9 将来ビジョン

令和8年度以降の事業計画、将来ビジョンを記載してください。(300字以内)

(継続的な実施を予定、発展的な取り組みを計画など)

来年度も継続して国内外からアーティストを招聘するアーティスト・イン・レジデンスに取り組む。来年度は、空き店舗や住宅そのものを1つの作品とすることや地域に残る作品（造形物など）を地域住民や子どもたちと協働で作成し、アーティストがいなくなった後も、地域の方や県内外の方が訪れる地域のアートのスポットとすることを目標としたい。

また、店舗や住宅の改装費用のためにクラウドファンディングを実施し、地域の企業のほか多くの方に協力いただき、当事業を実施していきたい。

引き続き、アーティスト・イン・レジデンスを実施して、〇〇地域の活性化を図るとともに魅力を県内外へ発信していきたい。

#### 10 本事業で連携する団体（自治体、企業、団体などと連携する場合は内容を記載）

団体名	業種・分野	本事業における役割・業務
〇〇企業	〇〇	シャトルバス運行、レンタサイクル実施
〇〇〇	〇〇	作品展示の合同実施
〇〇〇	アート	展示会のキュレーション

#### 11 本事業に係る団体の人員体制（企画、会計の責任者などの運営体制）

従事者の氏名	役職	本事業における役割・業務
〇〇 〇〇	事務局長	企画制作リーダー
〇〇 〇〇	会計	会計責任者
〇〇 〇〇	〇〇	事務担当者

#### 12 事業に対する他の補助金・助成金等申請状況

事業に関する内容で、他の補助金・助成金等に申請している場合は申請状況を記載してください。申請予定の場合も記載してください。

補助金・助成金等名称	事業者名（例：〇〇財団等）	申請状況
〇〇〇助成金	〇〇〇財団	<input checked="" type="checkbox"/> 確定・申請中・予定
〇〇〇補助金	〇〇市〇〇〇課	確定・ <input checked="" type="checkbox"/> 申請中・予定
		確定・申請中・予定

※福井県の補助金と重複して助成を受けることはできません。

団体の定款がある場合は、定款を元に記入してください

### 13 団体プロフィール

団体名	特定非営利活動法人〇〇〇 〇〇〇実行委員会 等
設立時期	〇〇年〇〇月〇〇日
目的	〇〇〇
会員数	〇〇人
主な活動実績	〇〇年〇月 〇〇地域で〇〇プロジェクトを実施 〇〇年〇月 〇〇展示会を実施 〇〇年〇月 結成〇〇記念事業を実施 〇〇年〇月 〇〇〇イベントを実施 〇〇年〇月 〇〇〇イベントを実施
ホームページ	〇〇〇
SNS	Instagram : Facebook : X : YouTube : 運用しているSNSのリンクを記入してください

(添付書類)

- ・団体会則・定款、役員名簿を添付してください。
- ・これまでの活動実績がわかる資料（写真、チラシ、新聞記事）がありましたら、一つのファイル（PDF）にまとめて電子データで提出してください。

## 収支予算書 (記載例)

事業名	〇〇〇アートプロジェクト
団体名	特定非営利活動法人〇〇〇
事業区分	地域の魅力向上支援①活動基盤強化枠
支給上限額 (円)	500,000円
支給率	対象経費の1/2

## 1. 収入の部

(単位: 円)

費目	予算額	積算内訳	備考
自己資金	200,000		
地方公共団体からの補助金・助成金	300,000	〇〇市〇〇〇補助金	
民間団体からの助成金	200,000	〇〇財団〇〇〇助成金	
寄附金・協賛金	160,000	企業協賛金 100,000円 寄附金 60,000円	
事業収入	400,000	観覧料500円×800人	展示会観覧料500円
その他			
小計 (A)	1,260,000		
助成希望額 (B) ※ (千円未満切捨て)	500,000	OK	
収入計 (C) = (A) + (B)	1,760,000		

※助成希望額(B)は (対象経費(D) - 地方公共団体からの補助金・助成金) × 助成率以内の金額としてください。

## 2. 支出の部

(単位: 円)

	費目	予算額	内容	備考
対象 経 費	制作費	600,000	・ 作品制作費 300,000円×2人	
	報償費	20,000	・ 芸術家謝金 10,000円×2人	ギャラリートーク謝礼
	委託費	200,000	・ WEB制作費 100,000円 ・ チラシデザイン 100,000円	
	使用料	160,000	・ ワークショップ会場 5,000円×2 ・ 展示会場 150,000円	
	通信・運搬費	43,000	・ チラシ郵送費 18,000円 ・ レンタカー 25,000円	作品運搬にレンタカー使用
	人件費	0		
	保険料	110,000	・ 展示品保険 50,000円 ・ ボランティア保険 60,000円	作品の展示期間中
	旅費	290,000	・ 県外旅費 50,000円×1 ・ 海外旅費 200,000円×1 ・ 滞在旅費 20,000円×2	
	著作権料	0		
	広告・印刷費	185,000	・ チラシ作成 35,000円 ・ 新聞広報 150,000円	福井新聞イベント欄
	消耗品費	60,000	・ 材料費 30,000円 ・ 消耗品 30,000円	
	対象経費計 (D)	1,668,000		
対 象 外 経 費	食糧費	58,000	・ 交流会飲食費・備品購入費	
	その他	34,000	・ 振込手数料・備品購入費	
	対象外経費計 (E)	92,000		
	支出計 (F) = (D) + (E)	1,760,000	OK	

※収入計 (C) = 支出計 (F) となるように記入してください。